

届出

[平成20年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

麻布大学 生命・環境科学部 臨床検査技術学科 食品生命科学科 環境科学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 麻布獣医学園
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 事務局改革室主監 伊藤禎人
事務局企画課員 信田敏郎

電話番号 042-754-7111（内線 398・457）

（夜間） 042-754-7111

F A X 042-754-7661

e-mail kikaku@azabu-u.ac.jp

（注）1 「計画の区分」は届出時の基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

目次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	
	臨床検査技術学科	7
	食品生命科学科	10
	環境科学科	16
3	施設・設備の整備状況, 経費	23
4	既設大学等の状況	24
5	教員組織の状況	
	臨床検査技術学科	25
	食品生命科学科	34
	環境科学科	42
6	その他全般的事項	53

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 麻布獣医学園

(2) 大学名

麻布大学

(3) 大学の位置

〒229-8501
神奈川県相模原市淵野辺1丁目17番71号

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(ムラタ モトヒデ) 村田 元秀 (平成18年6月1日)	(マサオカ トシオ) 政岡 俊夫 (平成21年6月1日)	・理事長の任期満了による。 ・平成21年6月1日 (21)
学長	(マサオカ トシオ) 政岡 俊夫 (平成18年6月25日)		
生命・環境科学部長	(ソノキ シゲノリ) 其木 茂則 (平成19年4月1日)	(フクヤマ マサフミ) 福山 正文 (平成20年4月1日)	・学部長の任期満了による。 ・平成20年4月1日 (20)
臨床検査技術学科長	—————	(ホンダ マサユキ) 本田 政幸 (平成20年4月1日)	・平成20年4月1日 (20)
食品生命科学科長	—————	(ドウガサキ チカク) 堂ヶ崎 知格 (平成20年4月1日)	・平成20年4月1日 (20)
環境科学科長	—————	(ヒラタ ツヨシ) 平田 強 (平成20年4月1日)	・平成20年4月1日 (20)

- (注) 1. 『(3) 大学の位置』は、届出学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
2. 『(4) 管理運営組織』の「変更状況」欄は、変更があった場合のみ記入し、併せて「備考」欄に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成21年度に報告する内容 → (21)

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成19年度開設の場合(平成22年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
生命・環境科学部 臨床検査技術学科 学士(保健衛生学)	4年	70人	2年次 5人 3年次 5人	305人	
食品生命科学科 学士(保健衛生学)	4	70	2年次 5 3年次 5	305	
環境科学科 学士(環境科学)	4	100	2年次 4 3年次 4	420	

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

(臨床検査技術学科)

区分	対象年度				平均入学定員 超過率	備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	()人	(-)人 70	(5)人 70	()人	1.27 倍	
志願者数	()	(-) 414	(3) 759	()		
受験者数	()	(-) 404	(3) 732	()		
合格者数	()	(-) 187	(2) 180	()		
B 入学者数	()	(-) 89	(2) 90	()		
入学定員超過率 B/A	()	(-) 1.27	(-) 1.28	()		

(食品生命科学科)

区分	対象年度				平均入学定員 超過率	備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	()人	(-)人 70	(5)人 70	()人	1.31 倍	
志願者数	()	(-) 313	(3) 522	()		
受験者数	()	(-) 304	(2) 512	()		
合格者数	()	(-) 276	(1) 312	()		
B 入学者数	()	(-) 84	(1) 100	()		
入学定員超過率 B/A	()	(-) 1.20	(-) 1.42	()		

(環境科学科)

区分	対象年度				平均入学定員 超過率	備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
A 入学定員	()人	(-)人 100	(4)人 100	()人	1.18 倍	
志願者数	()	(-) 530	(0) 487	()		
受験者数	()	(-) 515	(0) 479	()		
合格者数	()	(-) 295	(0) 338	()		
B 入学者数	()	(-) 107	(0) 129	()		
入学定員超過率 B/A	()	(-) 1.07	(-) 1.29	()		

(注) 1 ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(()書きとするなどし、その旨を備考欄に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。

2 「平均入学定員超過率」欄には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入し、平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

(臨床検査技術学科)

学年	対象年度				備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1年次	[]	[-] 89	[-] 96	[]	
2年次	[]	[]	[-] 87	[]	
3年次	[]	[]	[]	[]	
4年次	[]	[]	[]	[]	
計	[]	[-] 89	[-] 183	[]	

(食品生命科学科)

学年	対象年度				備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1年次	[]	[-] 85	[-] 109	[]	平成20年度1年次学生は、健康環境科学科からの転学科学生1人を含む。
2年次	[]	[]	[-] 70	[]	
3年次	[]	[]	[]	[]	
4年次	[]	[]	[]	[]	
計	[]	[-] 85	[-] 179	[]	

(環境科学科)

学年	対象年度				備考
	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
1年次	[]	[-] 107	[-] 129	[]	
2年次	[]	[]	[-] 101	[]	
3年次	[]	[]	[]	[]	
4年次	[]	[]	[]	[]	
計	[]	[-] 107	[-] 230	[]	

(注) 1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況
(臨床検査技術学科)

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	(累積)計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
(主な退学理由)			
平成20年度	計 [-] 0	(累積)計 [-] 89	[-] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 89人	
(主な退学理由)			
平成21年度	計 [-] 0	(累積)計 [-] 179	[-] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 89人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 90人	
(主な退学理由)			
平成22年度	計 []	(累積)計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	%
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(食品生命科学科)

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	(累積)計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
(主な退学理由)			
平成20年度	計 [-]	(累積)計 [-]	[-] %
	0	84	
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	0%
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 84人	
(主な退学理由)			
平成21年度	計 [-]	(累積)計 [-]	[-] %
	5	184	
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	2.7 %
	うち平成20年度入学者 5人	うち平成20年度 84人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 100人	
(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 5人			
平成22年度	計 []	(累積)計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(環境科学科)

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	(累積)計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
(主な退学理由)			
平成20年度	計 [-]	(累積)計 [-]	[-] %
	0	107	
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	
うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 107人		
(主な退学理由)			
平成21年度	計 [-]	(累積)計 [-]	[-] %
	5	236	
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 5人	うち平成20年度 107人	
うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 129人		
(主な退学理由) <ul style="list-style-type: none"> ・就学意欲の低下 1人 ・他の教育機関への入学・転学 3人 ・家庭の事情 1人 			
平成22年度	計 []	(累積)計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数の割合」欄は、各対象年度における退学者数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な退学理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<生命・環境科学部 臨床検査技術学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	生命倫理学	1 後	2									教育効果を考慮し、配当学期を変更(21) 昇格のため(21) 昇格のため(21)
	現代経済学	1 後		2								
	日本国憲法	1 後			2							
	労働基準法	1 前			2							
	応用数学	1 後	2		1							
	基礎統計学	1 後	2				1					
	基礎化学	1 前	2					1				
	基礎生物学	1 前	2						1			
	医療体育	1 通			2							
	基礎英語	1 前	2									
	英語講読I	1 後	2									
	基礎科学英語	1 後	2									
	ドイツ語 I	1 前			2							
	フランス語 I	1 前			2							
	医学英語	2 前	2			6	5	4	0	0		
	生涯体育	2 通			2							
小計(16科目)			16	14	1	6	5	4	0	0		
専門基礎科目	解剖学・同実習	1 前	2								兼任から専任に変更(20) 教育効果を考慮し、配当年次を変更(21) 昇格のため(21) 昇格のため(21) 昇格のため(21) 集中 昇格のため(21) 集中 昇格のため(20) 昇格のため(20) 集中 集中 集中 集中	
	組織学・同実習	1 後	2				1	1				
	生理学 I	1 前	2			1	1					
	生理学 II	1 後	2			1	1					
	微生物学総論	2 前	2			1						
	有機化学	1 後	2				1					
	分析化学	1 前	2					1				
	実験機器論・同実習	1 後	2			3	3	1				
	介護学	1 後	2			2		2				
	看護学概論	1 前	1									
	救急処置論	1 前	1									
	情報科学概論	1 前	2									
	コンピュータ実習	1 前	1									
	電子工学概論	1 後	2									
	EUC概論	1 後			2							
	生理学実習	2 前	1			1	1					
	生化学 I	2 前	2				1					
	生化学 II	2 後	2				1					
	生化学実習	2 後	1			1	1	1				
	病理学 I	2 前	2			1	1	1				
	病理学 II	2 後	2			1	1	1				
	病理学実習	2 後	1			1	1	1				
	微生物学実習	2 前	1			1	1		1			
	免疫学 I	2 前	2			1						
	免疫学 II	2 後	2			1						
	免疫学実習	2 後	1			1		1				
薬理学	2 後	2										
衛生・公衆衛生学 I	2 前	2			1		1					
衛生・公衆衛生学 II	2 後	2			1		1					
衛生・公衆衛生学実習	2 後	1			1		1					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必	選	自	教	准	講	助	助		
			修	択	由	授	教授	師	教	手		
専門基礎科目	医用工学概論	2 前	2									
	労働生理学Ⅰ	4 前		2								
	労働生理学Ⅱ	4 前		1								
	健康食品学(健康食品管理士)	4 前		2								
	労働安全衛生法Ⅰ	4 前		2								
	労働安全衛生法Ⅱ	4 前		1								
	労働衛生Ⅰ	4 前		2								
	労働衛生Ⅱ	4 前		2								
小計(38科目)	—	51	0	14	5	4	3	1	0			
専門科目	病理組織細胞学	2 後	2			1	±	1				昇格のため(20)
	医動物学・同実習	2 後	2									
	臨床検査総論Ⅰ	2 後	2			1		1				昇格のため(21)
	臨床化学Ⅰ	2 後	2				1	±				
	検査管理総論	2 前	1			1		1				昇格のため(21)
	総合臨床検査学Ⅰ	2 後	1			4 3		2 3				昇格のため(21)
	RI検査技術学・同実習	2 前	1					1 ±				昇格のため(21)
	臨床微生物学Ⅰ	2 後	2			1						
	臨床病理学Ⅰ	3 後	2									
	内科学概論Ⅰ(呼吸・循環器・免疫)	3 前	2			1						
	内科学概論Ⅱ(消化器・内分泌・神経)	3 後	2			1						
	臨床血液学Ⅰ	3 前	2			1						
	臨床血液学Ⅱ	3 後	2			1						
	臨床血液学実習	3 後	1			1	1					集中
	病理組織細胞学実習	3 前	1			1	±	1				昇格のため(20)
	遺伝子検査学	3 後	2									集中
	臨床検査総論Ⅱ	3 前	2			1		1				
	臨床検査総論実習	3 前	1			1		1				集中
	臨床化学Ⅱ	3 前	2				1					
	臨床化学実習	3 前	1				2 ±	±				昇格のため(21)
	臨床微生物学Ⅱ	3 前	2			1	1					集中
	臨床微生物学実習	3 前	1			1	1		1			集中
	臨床免疫学	3 前	2			1						
	臨床免疫学実習	3 後	1			1		1				集中
	臨床生理学Ⅰ	3 前	2			1	1					
	臨床生理学Ⅱ(画像診断学)	3 後	2			1	1					
	臨床生理学実習	3 後	1			1	1					集中
	総合臨床検査学Ⅱ	3 前	2			6 5		5	4 5			昇格のため(21)
	総合臨床検査学Ⅲ	3 後	2			6 5		5	4 5			昇格のため(21)
	臨床実習(臨地実習)(※)	3 後	2		6							集中
	臨床病理学Ⅱ	4 前	2									
	小児科学概論	4 前	1									
	脳神経科学概論	4 前	1									
	産婦人科学概論	4 前	1									
精神医学概論	4 前	1			1							
遺伝子検査学実習	4 前	1									集中	
輸血・移植免疫検査学・同実習	4 前	1			1		1					
総合臨床検査学Ⅳ	4 前	2			6 5		5	4 5			昇格のため(21)	
総合臨床検査学Ⅴ	4 前	8			6 5		5	4 5			昇格のため(21)	
卒業論文	2~4 通		6		6 5		5	4 5	1		昇格のため(21)	
小計(40科目)	—	66	12	0	6	5	4	1	0			
合計(94科目)	—	133	26	15	6	5	4	1	0			

(※) 臨床検査技師受検資格取得のためには、必修科目となる。

(2) 授業科目数

(臨床検査技術学科)

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
76	9	9	94	76	9	9	94	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

(臨床検査技術学科)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

(臨床検査技術学科)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(臨床検査技術学科)

該当なし

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(臨床検査技術学科)

未開講科目と廃止科目の計	0	=		0
届出時の計画の授業科目数の計	0			

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置届出書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<生命・環境科学部 食品生命科学科 食の安全コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎・教養科目	基礎英語	1 前	2								
	基礎科学英語	1 後	2								
	英語講読Ⅰ	1 後	2								
	基礎生物学・同実習	1 前	2			1	1	1			
	基礎化学	1 前	2				1				
	統計学	1 後	2								
	フード・バイオビジネス概論	1 前	2			1					
	プレ専門ゼミ	1 後	1			6	5	2			
	食環境論	1 前		2			1				
	生命のしくみ	1 前		2				1			
	ドイツ語Ⅰ	1 前		2							
	フランス語Ⅰ	1 後		2							
	応用数学	1 後		2							
	基礎物理学	1 前		2							
	人間関係論	1 後		2							
	病気と予防	1 後		2							
	食生活と健康科学	1 前		2		1					
	医療体育	1 通		2							
	日本国憲法	1 後		2							
	応用体育	2 通		2							
小計(20科目)	—		15	24	0	6	5	2	0	0	
専門基礎科目	コンピュータ概論・同実習	1 前	2								
	有機化学	1 前	2			1					
	分析化学・同実習	1 後	2			1	1				
	生理・解剖学	1 前	2								
	生理・解剖学実習	1 後	1								集中
	生化学Ⅰ	1 後	2			1					
		2 前									教育効果を考慮し、配当年次を変更(21)
	微生物学総論	1 後	2								
	基礎遺伝子生物学	1 後	2			1					
	基礎細胞生物学	1 前	2			1					
	生化学Ⅱ	2 前	2			1					
	生化学実習	2 前	1			1	1				集中
	公衆衛生学	2 前	2								
	病理学	2 前	2								
	免疫学	2 後	2								
	寄生虫学・同実習	2 前	2			1	1				
	実験動物学・同実習	2 後	2			1	1				
	環境衛生学	2 前	2								
	薬理学	2 後	2								
	微生物学実習	2 前	1								集中
	遺伝子工学	2 後	2			1					
	スポーツ生理学	3 前	2								
	病原細菌・ウイルス学・同実習	3 後	2								
	毒性学	3 前	2					1			
	毒性学実習	3 後	1					1			集中
遺伝子工学実習	3 前	1			1	1				集中	
小計(25科目)	—		45	0	0	4	4	0	0	0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	食品学	1 後	2				1					実習科目数を前後期で均等化するために配当学期を変更(21) 集中 実習科目数を前後期で均等化するために配当学期を変更(21) 集中 集中
	栄養学	1 後	2			1						
	食品学実習	2 後前	1				1					
	栄養学実習	2 後前	1			1						
	食品衛生学総論	2 後	2					1				
	食中毒化学	2 後	2			1						
	食中毒微生物学	2 後	2					1				
	人獣共通寄生虫学	2 後	2			1	1					
	新興再興感染症学	2 後	2			1	1					
	衛生関係法規	2 前		2								
	予防検査学	2 前		2								
	放射線衛生化学	2 後		2								
	産業動物衛生病理学(解剖・毒性を含む)	2 後		2								
	哺乳類遺伝学	2 前	2			1						
	公衆栄養学	3 前		2		1						
	臨床栄養学	3 前	2			1						
	食品衛生学実習	3 前	1			1		1				
	遺伝子検査学	3 後		2		1	1					
	遺伝子栄養学	3 後	2			1	1					
	分子栄養学	3 後	2			1	1					
	食品機能学	3 後	2			1						
	食品バイオテクノロジー	3 後	2					1				
	遺伝子組換え食品科学	3 後	2			1						
	論文講読ゼミ	3 前	1			6	5	2				
	健康食品学	4 前		2		1						
	食物アレルギー論	4 後		2			1					
	卒業論文	3~4 通		6		6	5	2				
小計(27科目)	—		38	16	0	6	5	2	0	0		
コース専門科目	酵素高分子化学	2 後前		2			1					
	病態生化学	2 前		2			1					
	食物資源利用学	2 前		2			1					
	検疫論	2 前		2			1	1				
	食の科学英語	2 後	2			4	4	1				
	機器分析学・同実習	2 前		2								
	食品安全管理学	3 前	2					1				
	食品衛生分析学	3 前	2			1						
	食品加工・保蔵科学	3 前	2				1					
	化学物質毒性評価学	3 後		2			1					
	HACCP論	3 後	2					1				
	リスク評価・コミュニケーション論	3 後	2				1					
	食料流通・経済論	3 後	2									
	保健疫学	4 前		2								
小計(14科目)	—		16	12	0	4	4	1	0	0		
専門小計(41科目)			54	28	0	6	5	2	0	0		
合計(86科目)	—		114	52	0	6	5	2	0	0		

(2) 授業科目数

(食品生命科学科 食の安全コース)

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 60	科目 26	科目 0	科目 86	科目 60 [0]	科目 26 [0]	科目 0 [0]	科目 86 [0]	

(3) 未開講科目

(食品生命科学科 食の安全コース)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

(食品生命科学科 食の安全コース)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(食品生命科学科 食の安全コース)

該当なし

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(食品生命科学科 食の安全コース)

未開講科目と廃止科目の計	0	=	
届出時の計画の授業科目数の計	0		0

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置届出書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<生命・環境科学部 食品生命科学科 バイオの科学コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎・教養科目	基礎英語	1 前	2								
	基礎科学英語	1 後	2								
	英語講読Ⅰ	1 後	2								
	基礎生物学・同実習	1 前	2			1	1	1			
	基礎化学	1 前	2				1				
	統計学	1 後	2								
	フード・バイオビジネス概論	1 前	2			1					
	プレ専門ゼミ	1 後	1			6	5	2			
	食環境論	1 前		2			1				
	生命のしくみ	1 前		2				1			
	ドイツ語Ⅰ	1 前		2							
	フランス語Ⅰ	1 後		2							
	応用数学	1 後		2							
	基礎物理学	1 前		2							
	人間関係論	1 後		2							
	病気と予防	1 後		2							
	食生活と健康科学	1 前		2		1					
	医療体育	1 通		2							
	日本国憲法	1 後		2							
	応用体育	2 通		2							
小計(20科目)	—		15	24	0	6	5	2	0	0	
専門基礎科目	コンピュータ概論・同実習	1 前	2								
	有機化学	1 前	2			1					
	分析化学・同実習	1 後	2			1	1				
	生理・解剖学	1 前	2								
	生理・解剖学実習	1 後	1								
	生化学Ⅰ	1 後	2			1					
		2 前									
	微生物学総論	1 後	2								
	基礎遺伝子生物学	1 後	2			1					
	基礎細胞生物学	1 前	2			1					
	生化学Ⅱ	2 前	2			1					
	生化学実習	2 前	1			1	1				
	公衆衛生学	2 前	2								
	病理学	2 前	2								
	免疫学	2 後	2								
	寄生虫学・同実習	2 前	2			1	1				
	実験動物学・同実習	2 後	2			1	1				
	環境衛生学	2 前	2								
	薬理学	2 後	2								
	微生物学実習	2 前	1								
	遺伝子工学	2 後	2			1					
	スポーツ生理学	3 前	2								
	病原細菌・ウイルス学・同実習	3 後	2								
	毒性学	3 前	2					1			
	毒性学実習	3 後	1					1			
遺伝子工学実習	3 前	1			1	1					
小計(25科目)	—		45	0	0	4	4	0	0	0	

集中
教育効果を考慮し、配当年次を変更(21)

集中

集中

集中

集中

集中

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目	食品学	1 後	2				1					実習科目数を前後期で均等化するために配当学期を変更(21) 集中 実習科目数を前後期で均等化するために配当学期を変更(21) 集中
	栄養学	1 後	2			1						
	食品学実習	2 後前	1				1					
	栄養学実習	2 後前	1			1						
	食品衛生学総論	2 後	2					1				
	食中毒化学	2 後	2			1						
	食中毒微生物学	2 後	2					1				
	人獣共通寄生虫学	2 後	2			1	1					
	新興再興感染症学	2 後	2			1	1					
	衛生関係法規	2 前		2								
	予防検査学	2 前		2								
	放射線衛生化学	2 後		2								
	産業動物衛生病理学(解剖・毒性を含む)	2 後		2								
	哺乳類遺伝学	2 前	2			1						
	公衆栄養学	3 前		2		1						
	臨床栄養学	3 前	2			1						
	食品衛生学実習	3 前	1			1		1				
	遺伝子検査学	3 後	2			1	1					
	遺伝子栄養学	3 後	2			1	1					
	分子栄養学	3 後	2			1	1					
	食品機能学	3 後		2		1						
	食品バイオテクノロジー	3 後	2					1				
	遺伝子組換え食品科学	3 後	2			1						
	論文講読ゼミ	3 前	1			6	5	2				
	健康食品学	4 前		2		1						
	食物アレルギー論	4 後		2				1				
	卒業論文	3~4 通		6		6	5	2				
小計(27科目)	—		38	16	0	6	5	2	0	0		
コース専門科目	遺伝子生物学	2 前	2			1					集中 集中	
	遺伝子生物学実習	2 後	1			1	1					
	細胞生物学	2 後	2			1						
	細胞生物学実習	2 前	1			1		1				
	タンパク質工学	3 後	2			1						
	糖鎖生物学	3 後		2		1	1					
	分子疫学	3 前		2								
	発生学・分子発生学	3 後	2					1				
	細胞・発生工学・同実習	3 前	2			1		1				
	ゲノム情報科学・同演習	3 後	2				1					
	生命の科学英語	3 後	2			2	1	1				
小計(11科目)	—		16	4	0	3	2	1	0	0		
専門小計(38科目)			54	20	0	6	5	2	0	0		
合計(83科目)	—		114	44	0	6	5	2	0	0		

(2) 授業科目数

(食品生命科学科 バイオの科学コース)

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
61	22	0	83	61	22	0	83	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

(食品生命科学科 バイオの科学コース)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

(食品生命科学科 バイオの科学コース)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(食品生命科学科 バイオの科学コース)

該当なし

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(食品生命科学科 バイオの科学コース)

未開講科目と廃止科目の計	0	=	
届出時の計画の授業科目数の計	0		0

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は, 設置届出書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は, 未開講である場合や, 配当年次に関わらず, 教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など, 別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに, []内に届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 3 「(3) 未開講科目」は, 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は, 届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には, 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<生命・環境科学部 環境科学科 環境技術コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
人文社会系	経済学入門	1 前	2			1							
	暮らしの中の法律	1 前	2					1					
	環境と倫理	1 前		2									
	経済政策	1 後		2		1							
	社会学概論	1 後		2			1						
	心理学概論	1 前		2		1							
	人間関係論	1 後		2		1							
	日本国憲法	1 後		2				1					
	近代思想史	4 前		2									
	小計(9科目)	—	4	14	0	2	1	1	0	0			
	自然系	コンピュータ演習	1 前	1									
		コンピュータ概論	1 後		2								
		基礎化学	1 前		2		1						
		基礎生物学	1 前		2				1				
数学		1 前		2									
生物学		1 後		2				1					
物理学		1 後		2									
化学		2 前	2			1							
小計(8科目)	—	3	12	0	1	0	1	0	0				
外国語系	TOEICリーディングIA	1 前	1					1					
	TOEICリーディングIB	1 後	1					1					
	TOEICリスニングIA	1 前	1					1					
	TOEICリスニングIB	1 後	1					1					
	TOEICリスニングIIA	2 前	1					1					
	TOEICリスニングIIB	2 後	1					1					
	新聞英語	3 前		1				1					
	トラベルイングリッシュ	4 後		1				1					
	ドイツ語 I	4 前		2									
	ドイツ語 II	4 後		2									
	フランス語 I	4 前		2									
	フランス語 II	4 後		2									
	中国語 I	4 前		2									
	中国語 II	4 後		2									
小計(14科目)	—	6	14	0	0	0	2	0	0				
その他	基礎ゼミ	1 前		1		7	4	5				基礎ゼミを担当する1年目の教員配置は、教授8、准教授3、講師5となる。	
	基礎体育	1 通		2									
	キャリア形成講座	2 前		2									
	応用体育	2 通		2									
小計(4科目)	—	0	7	0	7	4	5	0	0				
教養小計(35科目)			—	13	47	0	7	4	5	0	0		
専門科目	基礎専門	環境汚染化学概論	1 後	2			1	1					
		環境科学概論	1 後	2			2						
		社会調査入門	1 後	2				1					
		水環境学	1 前	2			1						
		大気環境学	1 前	2									
		土壌環境学	1 前	2					1				
		統計学・同演習	1 前	2					1				
		廃棄物リサイクル論	1 後	2					1				
		分析化学実習	1 後	1			1	1		1			
		環境学習指導論・同実習	1 前		2					1			
		生物学実習	1 後		1					1			
		生物多様性論	1 前		2								
		微生物学総論	2 後		2								
小計(13科目)	—	17	7	0	4	4	3	0	0		集中 集中 集中 教育効果を考慮し、配当年次を変更(21)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門を学ぶための基礎科学	生化学	2 後	2									
	生理学	2 前	2									
	微生物学実習	2 前	1									集中
	分析化学	2 前	2			1						
	有機化学	2 後	2									
	環境フィールドスタディ	2 後		1		4	2	4				集中
	環境教育論	2 後		2		1		2				
	環境経済学	2 後		2		1						
	科学技術英語	3 前		2		3	2	1				
	ライティング	4 前		1				1				
	小計(10科目)	—	9	8	0	7	4	5	0	0		
専門を学ぶための応用科学	食品衛生学	2 前	2									
	水質衛生学	2 前	2			1						
	労働生理学	2 前	2									
	環境植物学	2 前		2		1		1				
	公衆衛生学	3 後		2								
	食中毒化学	3 後		2								
	毒性学	3 後		2								
	放射線衛生化学	3 後		2			1					
	労働衛生学	3 後		2								
	環境英語	3 後		1				1				
	人口・食糧論	3 前		2								
小計(11科目)	—	16	5	0	1	1	2	0	0			
環境の分析・調査	衛生動物学・同実習	2 前	2									集中
	環境衛生学・同実習	2 後	2				1					集中
	機器分析化学・同実習	2 前	2			1		1				集中
	食中毒微生物学	2 後	2									
	微生物検出法・同実習	2 後	2									集中
	病原微生物学	2 後	2									
	環境統計学	2 前		2		1						
	疫学	3 前		2								
	環境計量分析化学	3 前		2		2						
	環境計量分析化学実習	3 前		1		1	1	1				集中
	リスク分析学・同演習	3 前		2		1						
感染症学	3 前		2									
小計(12科目)	—	17	6	0	3	2	1	0	0			
環境の評価	動物実験学	2 前		2								
	化学物質毒性評価学	3 後	2			1	1					
	化学物質毒性評価学実習	3 後	1			1	1					集中
	農薬化学	3 後	2			1						
	労働安全衛生法	3 前	2									
	環境リスク評価論	3 後		2								
	環境影響評価論	3 後		2		1						
	遺伝子組換え食品科学	4 後		2								
小計(8科目)	—	7	8	0	2	1	0	0	0			
環境の維持・改善	衛生管理学	2 後	2									
	水質汚染制御学	2 後	2			1						
	労働基準法	2 後	2									
	環境関連法I	2 後		2		1						
	衛生行政概論	3 後	2			1						
	化学物質管理学	3 後	2					1				
	水処理工学・同実習	3 前	2			1	1					集中
	HACCP論	3 後		2								
	遺伝子工学・同実習	3 前		2		1		1				集中
	環境関連法II	3 前		2		1						
	環境修復技術論	3 前		2		1						
	検疫論	3 後		2								
	企業環境対策論	4 後		2				1				
小計(13科目)	—	12	14	0	3	2	1	0	0			
展開・実践	リサーチローテーションA	2 後	1			3	2	1				集中
	環境計量分析化学演習	3 後	1			1	1					集中
	公害防止管理化学演習	3 前	1			1						集中
	毒物劇物化学演習	3 前	1				1					集中
	インターンシップ	3 通		1			1					集中
	アドバンスTOEICリーディング	4 後		1								
	アドバンスTOEICリスニング	4 前		1								
	ビジネスイングリッシュ	4 前		1				1	5			
	卒業論文	3~4 通		6		7	4					
小計(9科目)	—	4	10	0	7	4	5	0	0			
専門小計(76科目)	—	82	58	0	7	4	5	0	0			
合計(111科目)	—	95	105	0	7	4	5	0	0			

教育効果を考慮し、配当学期を変更(21)

(2) 授業科目数

(環境科学科 環境技術コース)

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
55	56	0	111	55	56	0	111	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

(環境科学科 環境技術コース)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

(環境科学科 環境技術コース)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(環境科学科 環境技術コース)

該当なし

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(環境科学科 環境技術コース)

未開講科目と廃止科目の計	0	=	0
届出時の計画の授業科目数の計	0		

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置届出書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<生命・環境科学部 環境科学科 環境と社会コース>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
人文社会系	経済学入門	1 前	2			1					
	暮らしの中の法律	1 前	2					1			
	環境と倫理	1 前		2							
	経済政策	1 後		2		1					
	社会学概論	1 後		2			1				
	心理学概論	1 前		2		1					
	人間関係論	1 後		2		1					
	日本国憲法	1 後		2				1			
	近代思想史	2 前		2							
小計(9科目)	—		4	14	0	2	1	1	0	0	
自然系	コンピュータ演習	1 前	1								
	コンピュータ概論	1 後		2							
	基礎化学	1 前		2		1					
	基礎生物学	1 前		2				1			
	数学	1 前		2							
	生物学	1 後		2					1		
	物理学	1 前		2							
	化学	2 前		2		1					
小計(8科目)	—		1	14	0	1	0	1	0	0	
教養科目	TOEICリーディングIA	1 前	1					1			
	TOEICリーディングIB	1 後	1					1			
	TOEICリスニングIA	1 前	1					1			
	TOEICリスニングIB	1 後	1					1			
	TOEICリーディングIIA	2 前	1					1			
	TOEICリーディングIIB	2 後	1					1			
	TOEICリスニングIIA	2 前	1					1			
	TOEICリスニングIIB	2 後	1					1			
	TOEICリーディングIIIA	3 前	1					1			
	TOEICリーディングIIIB	3 後	1					1			
	TOEICリスニングIIIA	3 前	1					1			
	TOEICリスニングIIIB	3 後	1					1			
	TOEICリスニングIIIB	3 後	1					1			
	TOEICリスニングIIIB	3 後	1					1			
	TOEICリスニングIIIB	3 後	1					1			
	トラベルイングリッシュ	3 後		1					1		
	新聞英語	3 前		1					1		
ドイツ語 I	2 前		2								
ドイツ語 II	2 後		2								
フランス語 I	2 前		2								
フランス語 II	2 後		2								
中国語 I	2 前		2								
中国語 II	2 後		2								
小計(20科目)	—		12	14	0	0	0	2	0	0	
その他	基礎ゼミ	1 前		1		7	4	5			基礎ゼミを担当する1年目の教員配置は、教授8、准教授3、講師5となる。
	基礎体育	1 通		2							
	キャリア形成講座	2 前		2							
	応用体育	2 通		2							
小計(4科目)	—		0	7	0	7	4	5	0	0	
教養小計(41科目)	—		17	49	0	7	4	5	0	0	
専門科目	基礎専門										
	環境汚染化学概論	1 後	2			1	1				
	環境科学概論	1 後	2			2					
	社会調査入門	1 後	2				1				
	水環境学	1 前	2			1					
	大気環境学	1 前	2								
	土壤環境学	1 前	2					1			
	統計学・同演習	1 前	2					1			
	廃棄物リサイクル論	1 後	2					1			
	分析化学実習	1 後	1			1	1		1		
	環境学習指導論・同実習	1 前		2					1		
	生物学実習	1 後		1					1		
	生物多様性論	1 前		2							
微生物学総論	2 前		2								
小計(13科目)	—		17	7	0	4	4	3	0	0	集中 集中 集中

教育効果を考慮し、配当年次を変更(21)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門を学ぶための基礎科学	環境経済学	2 後	2			1					集中
	環境政策概論	2 前	2			1					
	民法I	2 前	2					1			
	環境フィールドスタディ	2 後		1		4	2	4			
	環境教育論	2 後		2		1		2			
	行政法I	2 後		2							
	地球環境科学	2 前		2		1					
	TVニュースイングリッシュ	3 後		1				1			
	ライティング	3 前		1				1			
	生理学	3 前		2							
小計(10科目)	—	6	11	0	4	2	4	0	0		
専門を学ぶための応用科学	環境生態学	2 前	2					1			
	環境植物学	2 前		2		1		1			
	人口・食糧論	2 前		2							
	民法II	2 後		2				1			
	公衆衛生学	3 後	2								
	環境英語	3 後		1				1			
	行政法II	3 前		2							
	生物資源環境論	3 前		2				1			
	労働生理学	3 前		2							
	労働衛生学	4 前		2							
小計(10科目)	—	4	15	0	1	0	4	0	0		
環境の分析・調査	環境社会学	2 前	2				1				
	環境統計学	2 前	2			1					
	社会調査法	2 後	2				1				
	疫学	3 前		2							
	環境心理学	3 前		2		1					
	社会調査実習I	3 後		1			1				
	地域環境調査法	3 前		2				1			
	社会調査実習II	4 前		1				1			
小計(8科目)	—	6	8	0	2	1	0	0	0		
環境の評価	環境科学演習	2 後		1		1	1	1			
	環境影響評価論	3 前	2			1					
	リスクコミュニケーション論	3 前		2							
	環境リスク評価論	3 後		2							
	環境経営論	3 後		2		1					
	環境衛生学	4 後		2		1	1				
	労働安全衛生法	4 前		2							
小計(7科目)	—	2	11	0	3	2	1	0	0		
環境の維持・改善	まちづくり論	2 前	2					1			
	環境関連法I	2 後	2			1					
	市民環境活動論	2 後	2					1			
	ビオトープ論	2 後		2							
	自然災害科学	2 前		2							
	住環境福祉論	2 後		2							
	地域環境論	2 後		2							
	都市計画論	2 後		2							
	エネルギー環境論	3 前	2			1					
	地方自治論	3 前	2								
	衛生管理学	3 後		2							
	環境管理論	3 後		2							
	環境関連法II	3 前		2		1					
	環境政治	3 前		2							
	企業環境対策論	3 後		2			1				
	国際環境政策論	3 後		2		1					
	自然保護概論	3 後		2							
	動物環境政策論	3 後		2				1			
	労働基準法	3 後		2							
	環境景観論	4 前		2							
小計(20科目)	—	10	30	0	2	1	1	0	0		

科目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教授	講 師	助 教	助 手	
専門科目 展開・実践	リサーチローテーションB	2 後	1			4	2	4			集中 集中
	環境政策特別講義	2 前	2			1					
	環境政策演習	3 前	1			3	1	1			
	アドバンスTOEICリーディング	3 後		1							
	アドバンスTOEICリスニング	3 前		1							
	インターンシップ	3 通		1			1				
	スピーチメイキング	3 前		1				1			
	ディベート	3 後		1							
	ビジネスイングリッシュ	3 前		1				1			
	環境フィールドスタディII	3 前		1		4	2	4			
	持続可能な社会と政策	4 前		2		1					
	卒業論文	3~4 通		6		7	4	5			
	小計(12科目)	—	4	15	0	7	4	5	0	0	
専門小計(80科目)	—	49	97	0	7	4	5	0	0		
合計(121科目)	—	66	146	0	7	4	5	0	0		

(2) 授業科目数

(環境科学科 環境と社会コース)

届出時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
41	80	0	121	41	80	0	121	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

(環境科学科 環境と社会コース)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

(環境科学科 環境と社会コース)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(環境科学科 環境と社会コース)

該当なし

(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

(環境科学科 環境と社会コース)

未開講科目と廃止科目の計	0	=	
届出時の計画の授業科目数の計	0		0

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置届出書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、届出時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「届出時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考					
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計						
	校舎敷地	74,824.55 m ²	0 m ²	0 m ²	74,824.55 m ²						
	運動場用地	4,196.29 m ²	0 m ²	0 m ²	4,196.29 m ²						
	小 計	79,020.84 m ²	0 m ²	0 m ²	79,020.84 m ²						
	そ の 他	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²						
	合 計	79,020.84 m ²	0 m ²	0 m ²	79,020.84 m ²						
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計							
	57,976.57 m ² (57,976.57 m ²)	0 m ² (0 m ²)	0 m ² (0 m ²)	57,976.57 m ² (57,976.57 m ²)							
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設						
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)						
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数							
				室							
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機 械 ・ 器 具	標 本				
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル	点	点	点				
		冊	種	[うち外国書]							
		[]	[]	[]	[]	[]	[]				
計	[]	[]	[]	[]	[]	[]					
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数							
	m ²										
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要									
	m ²										
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	届出学部全体 図書購入費には、電 子ジャーナル・デー タベースの整備費 (運用コスト含 む。)を含む。		
		教員 1 人 当 り 研 究 費 等	1,100 千円	1,100 千円	図書購入費	23,108 千円	23,108 千円	26,008 千円			
	共 同 研 究 費 等	92,947 千円	101,565 千円	設備購入費	22,000 千円	22,000 千円	88,000 千円				
	学生 1 人 当 り 納付金	第 1 年 次	第 2 年 次	第 3 年 次	第 4 年 次	第 5 年 次	第 6 年 次				
	生命・環境科学部 臨床検査技術学科	1,700 千円	1,350 千円	1,350 千円	1,350 千円	— 千円	— 千円				
	食品生命科学科 食の安全コース バイオの科学コース	1,700 千円	1,350 千円	1,350 千円	1,350 千円	— 千円	— 千円				
	環境科学科 環境技術コース	1,350 千円	1,350 千円	1,350 千円	1,350 千円	— 千円	— 千円				
	環境と社会コース	1,350 千円	1,000 千円	1,000 千円	1,000 千円						
	学生納付金以外の維持方法の概要		国庫補助金及び地方公共団体補助金によって運営する								

- (注) 1 届出時の計画を設置届出書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。
 2 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を備考欄に記入してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	麻布大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定員	収 容 定 員	学位又 は称号	定員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
獣医学部									
獣医学科	6	120	—	720	学士 (獣医学)	1.22	昭和25年度	神奈川県相模原市 淵野辺1丁目17番 71号	麻布大学獣医学部 動物応用科学科に ついては、平成19 年4月から入学定 員を120人に変 更。
動物応用科学科	4	120	—	480	学士 (動物応用科学)	1.19	平成6年度		
環境保健学部									
健康環境科学科	4	—	3年次 10	—	学士 (保健衛生学)	—	平成10年度		平成20年度より学 生募集停止
衛生技術学科	4	—	3年次 7	—	学士 (保健衛生学)	—	昭和53年度		平成20年度より学 生募集停止
環境政策学科	4	—	—	—	学士 (環境政策)	—	平成11年度		平成20年度より学 生募集停止

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、すでに設置している大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、状況を記入してください。

(大学院及び短期大学の専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- 2 設置届出書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。
- 3 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)の記載は不要です。
- 4 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<生命・環境科学部 臨床検査技術学科>

(1) 担当教員表

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	イワハシ カズヒコ 岩橋 和彦 (47)	平成20年4月	医学英語 生理学 I 生理学 II 生理学実習<集中> 総合臨床検査学 I 臨床生理学 I 臨床生理学 II (画像診断学) 臨床生理学実習<集中> 総合臨床検査学 II 総合臨床検査学 III 精神医学概論 総合臨床検査学 IV 総合臨床検査学 V 卒業論文						
専 (研究科長)	教授	フクヤマ マサフミ 福山 正文 (56)	平成20年4月	医学英語 微生物学総論 実験機器論・同実習 微生物学実習<集中> 総合臨床検査学 I 臨床微生物学 I 臨床微生物学 II 臨床微生物学実習<集中> 総合臨床検査学 II 総合臨床検査学 III 総合臨床検査学 IV 総合臨床検査学 V 卒業論文		教授 (学部長)				研究科長任期満了・学部長 就任(20)
専	教授	ヤマモト シズオ 山本 静雄 (58)	平成20年4月	医学英語 実験機器論・同実習 免疫学 I 免疫学 II 免疫学実習<集中> 総合臨床検査学 I 臨床免疫学 臨床免疫学実習<集中> 総合臨床検査学 II 総合臨床検査学 III 輸血・移植免疫検査学・同実習 総合臨床検査学 IV 総合臨床検査学 V 卒業論文		教授 (研究科長)				研究科長就任(20)
専	教授	ホンダ マサユキ 本田 政幸 (60)	平成20年4月	医学英語 衛生・公衆衛生学 I 衛生・公衆衛生学 II 衛生・公衆衛生学実習<集中> 臨床検査総論 I 検査管理総論 臨床検査総論 II 臨床検査総論実習<集中> 総合臨床検査学 II 総合臨床検査学 III 総合臨床検査学 IV 総合臨床検査学 V 卒業論文						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	ヤマモト イサム 山本 勇 (57)	平成20年4月	医学英語 内科学概論Ⅰ (呼吸器・循環器・免疫) 内科学概論Ⅱ (消化器・内分泌・神経) 臨床血液学Ⅰ 臨床血液学Ⅱ 臨床血液学実習<集中> 総合臨床検査学Ⅱ 総合臨床検査学Ⅲ 総合臨床検査学Ⅳ 総合臨床検査学Ⅴ 卒業論文						
専	准教授	ヨシハラ エイジ 吉原 英児 (52)	平成20年4月	医学英語 生理学Ⅰ 生理学Ⅱ 実験機器論・同実習 生理学実習<集中> 臨床生理学Ⅰ 臨床生理学Ⅱ(画像診断学) 臨床生理学実習<集中> 総合臨床検査学Ⅱ 総合臨床検査学Ⅲ 総合臨床検査学Ⅳ 総合臨床検査学Ⅴ 卒業論文						
専	准教授	ヒグチ マサシ 樋口 正 (60)	平成20年4月	医学英語 実験機器論・同実習 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 生化学実習<集中> 総合臨床検査学Ⅰ 臨床化学Ⅱ 臨床化学実習<集中> 総合臨床検査学Ⅱ 総合臨床検査学Ⅲ 総合臨床検査学Ⅳ 総合臨床検査学Ⅴ 卒業論文						
専	准教授	キシカワ セイゴウ 岸川 正剛 (61)	平成20年4月	医学英語 実験機器論・同実習 病理学Ⅰ 病理学Ⅱ 病理学実習<集中> 病理組織細胞学 総合臨床検査学Ⅰ 病理組織細胞学実習<集中> 総合臨床検査学Ⅱ 総合臨床検査学Ⅲ 総合臨床検査学Ⅳ 総合臨床検査学Ⅴ 卒業論文		教授				昇格(20)
専	准教授	フルハタ カツノ 古畑 勝則 (48)	平成20年4月	医学英語 微生物学実習<集中> 臨床微生物学Ⅱ 臨床微生物学実習<集中> 総合臨床検査学Ⅱ 総合臨床検査学Ⅲ 総合臨床検査学Ⅳ 総合臨床検査学Ⅴ 卒業論文						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	ホンダ テルコ 本田 晃子 (44)	平成20年4月	医学英語 臨床血液学実習<集中> 総合臨床検査学Ⅱ 総合臨床検査学Ⅲ 総合臨床検査学Ⅳ 総合臨床検査学Ⅴ 卒業論文					組織学・同実習 医学英語 臨床血液学実習<集中> 総合臨床検査学Ⅱ 総合臨床検査学Ⅲ 総合臨床検査学Ⅳ 総合臨床検査学Ⅴ 卒業論文	平成20年4月 当初担当予定者(兼任)の 就任辞退 平成20年度より担当科目の 追加(20)
専	講師	サンダ アキヒロ 三田 明弘 (56)	平成20年4月	基礎化学 医学英語 有機化学 実験機器論・同実習 生化学実習<集中> 臨床化学Ⅰ 総合臨床検査学Ⅰ RI検査技術学・同実習 臨床化学実習<集中> 総合臨床検査学Ⅱ 総合臨床検査学Ⅲ 総合臨床検査学Ⅳ 総合臨床検査学Ⅴ 卒業論文		准教授				昇格(21)
専	講師	オギハラ キクミ 荻原 喜久美 (50)	平成20年4月	医学英語 病理学Ⅰ 病理学実習<集中> 病理組織細胞学 病理組織細胞学実習<集中> 総合臨床検査学Ⅱ 総合臨床検査学Ⅲ 総合臨床検査学Ⅳ 総合臨床検査学Ⅴ 卒業論文						
専	講師	クリバヤシ タカシ 栗林 尚志 (45)	平成20年4月	医学英語 免疫学実習<集中> 臨床免疫学実習<集中> 総合臨床検査学Ⅱ 総合臨床検査学Ⅲ 輸血・移植免疫検査学・同実習 総合臨床検査学Ⅳ 総合臨床検査学Ⅴ 卒業論文						
専	講師	カクノ ヨウイチ 角野 洋一 (52)	平成20年4月	医学英語 実験機器論・同実習 衛生・公衆衛生学Ⅰ 衛生・公衆衛生学Ⅱ 衛生・公衆衛生学実習<集中> 臨床検査総論Ⅰ 検査管理総論 総合臨床検査学Ⅰ 臨床検査総論Ⅱ 臨床検査総論実習<集中> 総合臨床検査学Ⅱ 総合臨床検査学Ⅲ 総合臨床検査学Ⅳ 総合臨床検査学Ⅴ 卒業論文						
専	講師	タカダ カヨコ 高田 香世子 (50)	平成20年4月	医学英語 総合臨床検査学Ⅰ 総合臨床検査学Ⅱ 総合臨床検査学Ⅲ 総合臨床検査学Ⅳ 総合臨床検査学Ⅴ 卒業論文						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	フリガナ 氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	フリガナ 氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	助教	オオナカ ケンジ 大仲 賢二 (40)	平成20年4月	微生物学実習<集中> 臨床微生物学実習<集中> 卒業論文						
兼任	教授	パトリック コリンズ Patrick Collins (55)	平成20年4月	現代経済学						
兼任	教授	サマタ テツロウ 佐俣 哲郎 (60)	平成20年4月	実験機器論・同実習						
兼任	教授 (学部長)	ソノキ シゲル 其木 茂則 (60)	平成20年4月	分析化学		教授				学部長任期満了(20)
兼任	教授	スズキ ジュン 鈴木 潤 (60)	平成20年4月	実験機器論・同実習						
兼任	教授	ドウガサキ チカク 堂ヶ崎 知格 (60)	平成20年4月	健康食品学						
兼任	教授	アサリ マサオ 浅利 昌男 (56)	平成20年4月	解剖学・同実習						
兼任	教授	マツダ モトオ 松田 基夫 (60)	平成22年4月	遺伝子検査学 遺伝子検査学実習<集中>						
兼任	准教授	イチハラ ノブツネ 市原 伸恒 (40)	平成20年4月	組織学・同実習	専任	准教授	ホンダ テルコ 本田 晃子 (45)	平成20年4月	組織学・同実習	平成20年3月 当初担当予定者が 海外出張のため就任辞退 平成20年度より担当者の 変更(20)
兼任	准教授	カワカミ ヤスシ 川上 泰 (45)	平成21年4月	医動物学・同実習						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	ムラヤマ オホシ 村山 洋 (49)	平成22年4月	遺伝子検査学 遺伝子検査学実習<集中>						
兼任	講師	ハラダ アキラ 原田 公 (51)	平成20年4月	基礎科学英語						
兼任	講師	オギハラ トシヒコ 荻原 利彦 (55)	平成20年4月	コンピュータ実習						
兼任	講師	モリクボ トシミチ 森久保 俊満 (39)	平成20年4月	生命倫理学	兼任	講師	オカベ カズオキ 岡部 一興 (67)	平成21年4月	生命倫理学	平成21年3月 健康上の理由のため 平成21年度より担当者の 変更(21)
兼任	講師	サトウ ツトム 佐藤 務 (50)	平成20年4月	日本国憲法 労働基準法	兼任	講師	ムラヤマ フミヨ 村山 史世 (42)	平成21年4月	日本国憲法	平成21年4月 「日本国憲法」は、兼任教員 から兼任教員が担当すること なったため(21)
					兼任	講師	サトウ ツトム 佐藤 務 (51)	平成20年4月	労働基準法	
兼任	講師	カモイ コウイチ 鴨井 光一 (64)	平成20年4月	応用数学 基礎統計学	兼任	講師	オダクラ マサクニ 小田倉 正剛 (66)	平成20年4月	応用数学 基礎統計学	平成20年3月 当初担当予定者の 就任辞退 平成20年度より担当者の 変更(20)
兼任	講師	スズキ タケヒト 鈴木 武人 (30)	平成20年4月	基礎生物学	兼任	講師	サカモト ヨシマサ 坂本 吉正 (52)	平成21年4月	基礎生物学	平成21年3月 本務校決定のため 平成21年度より担当者の 変更(21)
兼任	講師	オオバ イッペイ 大庭 一平 (68)	平成20年4月	医療体育						
兼任	講師	ノグチ ヤスコ 野口 泰子 (35)	平成20年4月	医療体育 生涯体育						
兼任	講師	ササモト シンゴ 笹本 重子 (54)	平成20年4月	医療体育						
兼任	講師	ヤマモト ツトム 山本 勉 (42)	平成20年4月	医療体育 生涯体育						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	アビコ アツシ 安彦 篤 (28)	平成20年4月	医療体育						
兼任	講師	マルヤマ カナコ 丸山 香名子 (37)	平成20年4月	基礎英語 英語講読 I 基礎科学英語						
兼任	講師	タラ ミユキ 多羅 深雪 (59)	平成20年4月	基礎英語 英語講読 I	兼任	講師	ドイ マサユキ 土井 雅之 (32)	平成21年4月	基礎英語 英語講読 I	平成21年3月 健康上の理由のため 平成21年度より担当者の 変更(21)
兼任	講師	アベ ヨシコ 阿部 芳子 (36)	平成20年4月	基礎英語 英語講読 I						
兼任	講師	ヤマモト アツコ 山本 厚子 (54)	平成20年4月	基礎科学英語						
兼任	講師	ホンダ マサヤ 本田 雅也 (43)	平成20年4月	ドイツ語 I						
兼任	講師	テラオ イヅミ 寺尾 いづみ (48)	平成20年4月	フランス語 I						
兼任	講師	オダクラ マサクニ 小田倉 正國 (65)	平成20年4月	実験機器論・同実習					実験機器論・同実習 応用数学 基礎統計学	平成20年3月 当初担当予定者の 就任辞退 平成20年度より担当科目 の追加(20)
兼任	講師	カキハラ ナオコ 柿原 奈央子 (28)	平成20年4月	介護学						
兼任	講師	イノマタ カツコ 猪又 克子 (45)	平成20年4月	看護学概論						
兼任	講師	サクライ マサル 櫻井 勝 (43)	平成20年4月	救急処置論						
兼任	講師	タカハシ アキヒト 高橋 彰仁 (26)	平成20年4月	情報科学概論 EUC概論						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	モリ カズヒデ 森 和英 (53)	平成20年4月	コンピュータ実習	兼任	講師	サカイ スケナオ 酒井 佐直 (45)	平成21年4月	コンピュータ実習	平成21年3月死亡のため平成21年度より担当者の変更(21)
兼任	講師	ゴジュウキ シュウイチ 五十木 秀一 (33)	平成20年4月	コンピュータ実習						
兼任	講師	ミシマ キヨシ 美島 清 (64)	平成20年4月	電子工学概論						
兼任	講師	カワカツ ヒロコ 川勝 寛子 (41)	平成21年4月	生理学実習<集中>						
兼任	講師	テラシマ シゲル 寺島 茂 (52)	平成21年4月	生理学実習<集中> 臨床生理学実習<集中>						
兼任	講師	シバタ テツイチ 柴田 徹一 (69)	平成21年4月	薬理学						
兼任	講師	ストウ ヤスノウ 周藤 安造 (68)	平成21年4月	医用工学概論						
兼任	講師	ヨコスカ ミノル 横須賀 稔 (67)	平成22年4月	臨床病理学 I						
兼任	講師	ワタナベ マサオ 渡辺 全朗 (43)	平成22年4月	臨床生理学実習<集中>						
兼任	講師	アサカワ ミツオ 浅川 光夫 (57)	平成23年4月	労働生理学 I 労働生理学 II						
兼任	講師	ハヤマ ヤスオ 葉山 泰雄 (39)	平成23年4月	労働安全衛生法 I 労働安全衛生法 II						
兼任	講師	カツマタ マサオ 勝又 聖夫 (54)	平成23年4月	労働衛生 I 労働衛生 II						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	フリガナ 氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	フリガナ 氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	オオタニ シンイチ 大谷 慎一 (42)	平成23年4月	臨床病理学Ⅱ						
兼任	講師	ヤマグチ セイジ 山口 清次 (57)	平成23年4月	小児科学概論						
兼任	講師	イワブチ サトシ 岩淵 聡 (48)	平成23年4月	脳神経科学概論						
兼任	講師	イワザキ カツヒロ 岩崎 克彦 (63)	平成23年4月	産婦人科学概論						

(2) 専任教員数

(臨床検査技術学科)

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
5	5	5	1	16	0	6	5	4	1	16	0	
(5)	(5)	(5)	(1)	(16)	(0)	[1]	[0]	[Δ]	[0]	[0]	[0]	

(3) 専任教員辞任等の理由

(臨床検査技術学科)

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			
2			該当なし
3			

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(臨床検査技術学科)

該当なし

(注) 1 「(1) 担当教員表」は、設置届出書の様式第3号(その1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈表題〉を「共通」とし、表を分けて作成してください。

2 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。

3 辞任者は「備考」欄に退職年月、氏名、理由を記入してください。

4 年齢は、就任年度に関わりなく、「届出時の計画」欄には、開設時現在の満年齢を、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在の満年齢を記入してください。

5 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は「後任未定」及び今後の採用計画を「備考」欄に記入してください。

6 「(2) 教員数」の「届出時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在(就任年月に達していない者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。

(記入例: 1名減の場合: Δ 1)

7 「(3) 専任教員辞任等の理由」欄には、届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

8 「(4) 専任教員交代に係る大学の所見」欄には、専任教員交代に係る学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

5 教員組織の状況

<生命・環境科学部 食品生命科学科>

(1) 担当教員表

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	ウチダ アキヒロ 内田 明彦 (61)	平成20年4月	基礎生物学・同実習 プレ専門ゼミ 寄生虫学・同実習 実験動物学・同実習 人獣共通寄生虫学 新興再興感染症学 論文講読ゼミ 卒業論文 検疫論 食の科学英語 糖鎖生物学						
専	教授	ドウガサキ チカク 堂々崎 知格 (60)	平成20年4月	プレ専門ゼミ 食中毒化学 食品衛生学実習<集中> 食品機能学 論文講読ゼミ 健康食品学 卒業論文 食の科学英語 食品衛生分析学						
専	教授	スズキ ジュン 鈴木 潤 (60)	平成20年4月	プレ専門ゼミ 有機化学 分析化学・同実習 生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 生化学実習<集中> 論文講読ゼミ 卒業論文 病態生化学 食の科学英語						
専	教授	モリグチ トオル 守口 徹 (49)	平成20年4月	プレ専門ゼミ 食生活と健康科学 栄養学 栄養学実習<集中> 公衆栄養学 臨床栄養学 論文講読ゼミ 卒業論文 食の科学英語						
専	教授	マツダ モトオ 松田 基夫 (61)	平成20年4月	フード・バイオビジネス概論 プレ専門ゼミ 基礎遺伝子生物学 遺伝子工学 遺伝子工学実習<集中> 哺乳類遺伝学 遺伝子検査学 遺伝子栄養学 分子栄養学 遺伝子組換え食品科学 論文講読ゼミ 卒業論文 遺伝子生物学 遺伝子生物学実習<集中> 生命の科学英語						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	サマタ テンロウ 佐俣 哲郎 (60)	平成20年4月	プレ専門ゼミ 基礎細胞生物学 論文講読ゼミ 卒業論文 細胞生物学 細胞生物学実習<集中> タンパク質工学 細胞・発生工学・同実習 生命の科学英語						
専	准教授	カワカミ ヤスシ 川上 泰 (45)	平成20年4月	基礎生物学・同実習 プレ専門ゼミ 寄生虫学・同実習 実験動物学・同実習 人獣共通寄生虫学 新興再興感染症学 論文講読ゼミ 卒業論文 検疫論 食の科学英語 糖鎖生物学						
専	准教授	サカグチ カズコ 坂口 和子 (60)	平成20年4月	基礎化学 プレ専門ゼミ 分析化学・同実習 生化学実習<集中> 論文講読ゼミ 食物アレルギー論 卒業論文 酵素高分子化学 食の科学英語						
専	准教授	サトウ ナツコ 佐藤 夏子 (33)	平成20年4月	プレ専門ゼミ 食環境論 食品学 食品学実習<集中> 論文講読ゼミ 卒業論文 食物資源利用学 食の科学英語 食品加工・保蔵科学						
専	准教授	エンドウ オサム 遠藤 治 (48)	平成20年4月	プレ専門ゼミ 毒性学 毒性学実習<集中> 論文講読ゼミ 卒業論文 食の科学英語 化学物質毒性評価学 リスク評価・コミュニケーション論						
専	准教授	ムラヤマ オホシ 村山 洋 (49)	平成20年4月	プレ専門ゼミ 遺伝子工学実習<集中> 遺伝子検査学 遺伝子栄養学 分子栄養学 論文講読ゼミ 卒業論文 遺伝子生物学実習<集中> ゲノム情報科学・同演習 生命の科学英語						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	講師	アキヤマ タカヒロ 秋山 孝洋 (45)	平成20年4月	基礎生物学・同実習 プレ専門ゼミ 生命のしくみ 食品バイオテクノロジー 論文講読ゼミ 卒業論文 細胞生物学実習<集中> 発生学・分子発生学 細胞・発生工学・同実習 生命の科学英語						
専	講師	イシザキ ナオト 石崎 直人 (40)	平成20年4月	プレ専門ゼミ 食品衛生学総論 食中毒微生物学 食品衛生学実習<集中> 論文講読ゼミ 卒業論文 食の科学英語 食品安全管理学 HACCP論						
兼任	教授	タノウチ コウゾウ 田之内 厚三 (60)	平成20年4月	人間関係論						
兼任	教授	ムラカミ マサル 村上 賢 (46)	平成20年4月	フード・バイオビジネス概論 哺乳類遺伝学						
兼任	教授 (研究科長)	フクヤマ マサフミ 福山 正文 (56)	平成20年4月	微生物学総論 微生物学実習<集中> 病原細菌・ウイルス学・同実習		教授 (学部長)				研究科長任期満了・学部長 就任(20)
兼任	教授	ヤマモト シズオ 山本 静雄 (58)	平成20年4月	免疫学		教授 (研究科長)				研究科長就任(20)
兼任	教授 (学部長)	ソノキ シゲル 其木 茂則 (60)	平成20年4月	機器分析化学・同実習		教授				学部長任期満了(20)
兼任	准教授	キシカワ セイゴウ 岸川 正剛 (61)	平成21年4月	病理学 産業動物衛生病理学 (解剖・毒性を含む) 健康食品学		教授				昇格(20)
兼任	准教授	タカダ ナオコ 高田 直子 (60)	平成21年4月	環境衛生学						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	フルハタ カツノ 古畑 勝則 (48)	平成21年4月	微生物学実習<集中>						
兼任	准教授	モリタ シグミツ 森田 重光 (44)	平成21年4月	放射線衛生化学						
兼任	准教授	オオキ シゲル 大木 茂 (45)	平成22年4月	食料流通・経済論		教授				昇格(21)
兼任	講師	ハラダ アキラ 原田 公 (51)	平成20年4月	基礎科学英語						
兼任	講師	タカダ カヨコ 高田 香世子 (49)	平成20年4月	病気と予防						
兼任	講師	ムラヤマ フミヨ 村山 史世 (41)	平成20年4月	日本国憲法						
兼任	講師	クリバヤシ タカシ 栗林 尚志 (45)	平成20年4月	免疫学						
兼任	講師	オギハラ トシヒロ 荻原 利彦 (54)	平成20年4月	コンピュータ概論・同実習						
兼任	講師	カクノ ヨウイチ 角野 洋一 (52)	平成21年4月	予防検査学						
兼任	講師	ヒサマツ シン 久松 伸 (46)	平成21年4月	機器分析学・同実習						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	助教	オオナカ ケンジ 大仲 賢二 (40)	平成20年4月	微生物学実習<集中>						
兼任	講師	ミズノ トシキ 水野 利紀 (43)	平成20年4月	基礎英語 英語講読 I	兼任	講師	ワダ シノブ 和田 忍 (32)	平成21年4月	基礎英語 英語講読 I	平成21年3月 担当辞退のため 平成21年度より担当者の 変更(21)
兼任	講師	アベ ヨシコ 阿部 芳子 (36)	平成20年4月	基礎英語 英語講読 I						
兼任	講師	コトウ ユミコ 古東 祐美子 (37)	平成20年4月	基礎英語 英語講読 I						
兼任	講師	タカモト ヌウジ 高本 雄治 (55)	平成20年4月	統計学 フード・バイオビジネス概論 基礎物理学	兼任	講師	タカモト ヌウジ 高本 雄治 (56)	平成20年4月	統計学 基礎物理学	平成21年3月 本務先の都合のため 「フード・バイオビジネス概 論」に限り、平成21年度から 担当者の変更(21)
					兼任	講師	オクムラ ヤスシ 奥村 康 (61)	平成21年4月	フード・バイオビジネス概論	
兼任	講師	ヤマモト タケミチ 山本 武道 (63)	平成20年4月	フード・バイオビジネス概論						
兼任	講師	サトウ クニヒロ 佐藤 邦裕 (59)	平成20年4月	フード・バイオビジネス概論						
兼任	講師	サノ アツノ 佐野 淳典 (53)	平成20年4月	フード・バイオビジネス概論						
兼任	講師	ヒキジ カズマサ 引地 一昌 (60)	平成20年4月	フード・バイオビジネス概論						
兼任	講師	ミヤザワ タカマロ 宮澤 貴磨呂 (35)	平成20年4月	フード・バイオビジネス概論						
兼任	講師	ナカムラ タミコ 中村 多実子 (52)	平成20年4月	フード・バイオビジネス概論						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	サカモト クニアキ 坂本 国昭 (60)	平成20年4月	フード・バイオビジネス概論	兼任	講師	コダマ ヨシカツ 児玉 義勝 (62)	平成21年4月	フード・バイオビジネス概論	平成21年3月 本務先の都合のため 平成21年度より担当者の 変更(21)
兼任	講師	ゴンドウ タカコシ 権藤 尊睦 (33)	平成20年4月	フード・バイオビジネス概論						
兼任	講師	タニカワ ツトム 谷川 力 (50)	平成20年4月	フード・バイオビジネス概論						
兼任	講師	タシロ ヤスコ 田代 擁子 (58)	平成20年4月	ドイツ語 I						
兼任	講師	テラオ イヅミ 寺尾 いづみ (48)	平成20年4月	フランス語 I						
兼任	講師	ゴジュウキ シュウイチ 五十木 秀一 (33)	平成20年4月	応用数学 コンピュータ概論・同実習						
兼任	講師	オオバ イツペイ 大庭 一平 (68)	平成20年4月	医療体育						
兼任	講師	ノグチ ヤスコ 野口 泰子 (35)	平成20年4月	医療体育 応用体育						
兼任	講師	ササモト シゲコ 笹本 重子 (54)	平成20年4月	医療体育						
兼任	講師	ヤマモト ツトム 山本 勉 (42)	平成20年4月	医療体育 応用体育						
兼任	講師	アビコ アツシ 安彦 篤 (28)	平成20年4月	医療体育						
兼任	講師	モリ カズヒデ 森 和英 (53)	平成20年4月	コンピュータ概論・同実習	兼任	講師	サカイ スケナオ 酒井 佐直 (45)	平成21年4月	コンピュータ概論・同実習	平成21年3月 死亡のため 平成21年度より担当者の 変更(21)

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	オチアイ ヒデヒロ 落合 英彦 (64)	平成20年4月	生理・解剖学 生理・解剖学実習<集中>						
兼任	講師	サカグチ タケヒロ 坂口 武洋 (60)	平成21年4月	公衆衛生学 保健疫学						
兼任	講師	シバタ テツイチ 柴田 徹一 (69)	平成21年4月	薬理学						
兼任	講師	ヤスダ カズオ 安田 和男 (61)	平成21年4月	衛生関係法規						
兼任	講師	ナカムラ タケシ 中村 健 (61)	平成22年4月	スポーツ生理学						
兼任	講師	サトウ ツトム 佐藤 勉 (54)	平成22年4月	分子疫学						

(2) 専任教員数

(食品生命科学科)

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
6	5	2	0	13	0	6	5	2	0	13	0	
(6)	(5)	(2)	(0)	(13)	(0)	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 専任教員辞任等の理由

(食品生命科学科)

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			該当なし
3			

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(食品生命科学科)

該当なし

(注) 1 「(1) 担当教員表」は、設置届出書の様式第3号(その1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈表題〉を「共通」とし、表を分けて作成してください。

2 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。

3 辞任者は「備考」欄に退職年月、氏名、理由を記入してください。

4 年齢は、就任年度に関わりなく、「届出時の計画」欄には、開設時現在の満年齢を、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在の満年齢を記入してください。

5 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は「後任未定」及び今後の採用計画を「備考」欄に記入してください。

6 「(2) 教員数」の「届出時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。

(記入例：1名減の場合：△1)

7 「(3) 専任教員辞任等の理由」欄には、届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

8 「(4) 専任教員交代に係る大学の所見」欄には、専任教員交代に係る学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

5 教員組織の状況

<生命・環境科学部 環境科学科>

(1) 担当教員表

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	ゴトウ スミオ 後藤 純雄 (59)	平成20年4月	基礎ゼミ 環境汚染化学概論 科学技術英語 リスク分析学・同演習 化学物質毒性評価学 化学物質毒性評価学実習<集中> 環境影響評価論 環境衛生学 リサーチローテーションA<集中> 環境計量分析化学演習<集中> 卒業論文						
専	教授	ヒラタ ツヨシ 平田 強 (60)	平成20年4月	基礎ゼミ 環境科学概論 水環境学 科学技術英語 水質衛生学 水質汚染制御学 水処理工学・同実習<集中> リサーチローテーションA<集中> 公害防止管理化学演習<集中> 卒業論文						
専	教授 (学部長)	ソノキ シゲノリ 其木 茂則 (60)	平成20年4月	基礎ゼミ 分析化学実習<集中> 分析化学 科学技術英語 環境植物学 機器分析化学・同実習<集中> 環境計量分析化学 環境計量分析化学実習<集中> 農業化学 遺伝子工学・同実習<集中> 環境修復技術論 リサーチローテーションA<集中> 卒業論文		教授				学部長任期満了(20)
専	教授	クメ ヨシオ 久米 祥夫 (61)	平成20年4月	基礎化学 化学 基礎ゼミ 環境フィールドスタディⅠ<集中> 地球環境科学 環境統計学 環境計量分析化学 環境科学演習 リサーチローテーションB 環境フィールドスタディⅡ<集中> 卒業論文						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	ハヤカワ テツオ 早川 哲夫 (58)	平成20年4月	基礎ゼミ 環境科学概論 環境政策概論 環境フィールドスタディⅠ<集中> 環境関連法Ⅰ 衛生行政概論 環境関連法Ⅱ 国際環境政策論 リサーチローテーションB 環境政策演習 環境フィールドスタディⅡ<集中> 持続可能な社会と政策 卒業論文						
専	教授	タノウチ コウゾウ 田之内 厚三 (60)	平成20年4月	心理学概論 人間関係論 基礎ゼミ 環境フィールドスタディⅠ<集中> 環境教育論 環境心理学 リサーチローテーションB 環境政策特別講義 環境政策演習 環境フィールドスタディⅡ<集中> 卒業論文						
専	教授	パトリック コリンズ Patrick Collins (55)	平成20年4月	経済学入門 経済政策 基礎ゼミ 環境フィールドスタディⅠ<集中> 環境経済学 環境経営論 エネルギー環境論 リサーチローテーションB 環境政策演習 環境フィールドスタディⅡ<集中> 卒業論文						
専	教授	オオタ カツシ 太田 勝利 (64)	平成20年4月	基礎ゼミ						平成21年3月 定年退職(20)
兼任	講師	オオタ カツシ 太田 勝利 (64)	平成21年4月	地域環境論 地方自治論						
専	准教授	オオクラ タケヒロ 大倉 健宏 (42)	平成20年4月	社会学概論 基礎ゼミ 社会調査入門 環境フィールドスタディⅠ<集中> 環境社会学 社会調査法 社会調査実習Ⅰ 地域環境調査法 社会調査実習Ⅱ リサーチローテーションB 環境政策演習 環境フィールドスタディⅡ<集中> 卒業論文						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	モリタ シグミツ 森田 重光 (44)	平成20年4月	基礎ゼミ 統計学・同演習 分析化学実習<集中> 科学技術英語 放射線衛生化学 環境計量分析化学実習<集中> 水処理工学・同実習<集中> リサーチローテーションA<集中> 毒物劇物化学演習<集中> 卒業論文						
専	准教授	タカダ ナオコ 高田 直子 (60)	平成20年4月	基礎ゼミ 環境汚染化学概論 土壌環境学 科学技術英語 環境衛生学・同実習<集中> 化学物質毒性評価学 化学物質毒性評価学実習<集中> 環境衛生学 リサーチローテーションA<集中> 環境計量分析化学演習<集中> 卒業論文						
専	准教授	ホンジョウ トシオ 本庄 利男 (61)	平成20年4月	基礎ゼミ 廃棄物リサイクル論 環境フィールドスタディI<集中> 環境科学演習 企業環境対策論 動物環境政策論 リサーチローテーションB インターンシップ<集中> 環境フィールドスタディII<集中> 卒業論文						
専	講師	ヒサマツ シン 久松 伸 (46)	平成20年4月	基礎ゼミ 分析化学実習<集中> 科学技術英語 環境植物学 機器分析化学・同実習<集中> 環境計量分析化学実習<集中> 化学物質管理学 遺伝子工学・同実習<集中> リサーチローテーションA<集中> 卒業論文						
専	講師	シマダ エイサク 嶋田 英作 (57)	平成20年4月	基礎生物学 生物学 基礎ゼミ 生物学実習<集中> 環境フィールドスタディI<集中> 環境生態学 生物資源環境論 環境科学演習 リサーチローテーションB 環境フィールドスタディII<集中> 卒業論文						

届出時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	講師	ムラヤマ フミヨ 村山 史世 (41)	平成20年4月	暮らしの中の法律 日本国憲法 基礎ゼミ 環境学習指導論・同実習<集中> 民法Ⅰ 環境フィールドスタディⅠ<集中> 環境教育論 民法Ⅱ まちづくり論 市民環境活動論 リサーチローテーションB 環境政策演習 環境フィールドスタディⅡ<集中> 卒業論文						
専	講師	ハラダ アキラ 原田 公 (51)	平成20年4月	TOEIC リーディングⅠA TOEIC リーディングⅠB TOEIC リスニングⅠA TOEIC リスニングⅠB TOEIC リーディングⅡA TOEIC リーディングⅡB TOEIC リーディングⅢA TOEIC リーディングⅢB 新聞英語 基礎ゼミ 環境フィールドスタディⅠ<集中> 環境教育論 環境英語 リサーチローテーションB 環境フィールドスタディⅡ<集中> 卒業論文						
専	講師	ジョナサン リンチ Jonathan Lynch (41)	平成20年4月	TOEIC リスニングⅡA TOEIC リスニングⅡB TOEIC リスニングⅢA TOEIC リスニングⅢB トラベルイングリッシュ 基礎ゼミ 環境フィールドスタディⅠ<集中> TVニュースイングリッシュ ライティング リサーチローテーションB スピーチメイキング ビジネスイングリッシュ 環境フィールドスタディⅡ<集中> 卒業論文						
兼任	教授 (研究科長)	フクヤマ マサフミ 福山 正文 (56)	平成20年4月	微生物学総論 微生物学実習<集中> 微生物検出法・同実習<集中>		教授 (学部長)				研究科長任期満了・学部長 就任(20)
兼任	教授	ウチダ アキヒロ 内田 明彦 (61)	平成20年4月	生物多様性論 衛生動物学・同実習<集中> 感染症学 検疫論						
兼任	教授	スズキ ジュン 鈴木 潤 (60)	平成21年4月	生化学 有機化学						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	フリガナ 氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	フリガナ 氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	オカモト ヤヒスコ 岡本 弥彦 (49)	平成21年4月	環境教育論						
兼任	教授	ドウガサキ チカク 堂ヶ崎 知格 (60)	平成21年4月	食品衛生学 食中毒化学						
兼任	教授	マツダ モトオ 松田 基夫 (60)	平成23年4月	遺伝子組換え食品科学						
兼任	准教授	コバヤシ ケンノウ 小林 謙三 (58)	平成20年4月	数学						
兼任	准教授	カワカミ ヤスシ 川上 泰 (45)	平成21年4月	衛生動物学・同実習<集中>						
兼任	准教授	フルハタ カツノリ 古畑 勝則 (48)	平成21年4月	微生物学実習<集中> 微生物検出法・同実習<集中>						
兼任	准教授	イノマタ トモオ 猪股 智夫 (54)	平成21年4月	動物実験学		教授				昇格(21)
兼任	講師	オギハラ トシヒロ 荻原 利彦 (55)	平成20年4月	コンピュータ演習						
兼任	講師	フクイ トモリ 福井 智紀 (35)	平成21年4月	環境教育論						
兼任	講師	イシザキ ナオト 石崎 直人 (40)	平成20年4月	HACCP論						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	助教	オオナカ ケンジ 大仲 賢二 (40)	平成21年4月	微生物学実習<集中> 微生物検出法・同実習<集中>						
兼任	講師	イチカワ タツト 市川 達人 (62)	平成20年4月	環境と倫理 近代思想史						
兼任	講師	モリ カズヒデ 森 和英 (53)	平成20年4月	コンピュータ演習	兼任	講師	サカイ スケナオ 酒井 佐直 (45)	平成21年4月	コンピュータ演習	平成21年3月 死亡のため 平成21年度より担当者の 変更(21)
兼任	講師	ゴジュウキ シュウイチ 五十木 秀一 (33)	平成20年4月	コンピュータ演習 コンピュータ概論						
兼任	講師	ミシマ キヨシ 美島 清 (64)	平成20年4月	物理学						
兼任	講師	イシイ マユミ 石井 真弓 (53)	平成20年4月	TOEIC リーディング I A TOEIC リーディング I B TOEIC リーディング II A TOEIC リーディング II B						
兼任	講師	マルヤマ カナコ 丸山 香名子 (37)	平成20年4月	TOEIC リーディング I A TOEIC リーディング I B TOEIC リーディング III A TOEIC リーディング III B						
兼任	講師	オオタ リツコ 太田 理津子 (42)	平成20年4月	TOEIC リーディング I A TOEIC リーディング I B						
兼任	講師	イダ エイコ 井田 英子 (58)	平成20年4月	TOEIC リーディング I A TOEIC リーディング I B TOEIC リーディング II A TOEIC リーディング II B アドバンストTOEICリーディング						
兼任	講師	ニール ジェイコブズ Neil Jacobs (35)	平成20年4月	TOEIC リスニング I A TOEIC リスニング I B ディベート						
兼任	講師	オオウチダ ユウコ 太内田 優子 (38)	平成20年4月	TOEIC リスニング I A TOEIC リスニング I B						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	ターレス クロスビー Therese Crosbie (47)	平成20年4月	TOEICリスニング I A TOEICリスニング I B TOEICリスニング II A TOEICリスニング II B アドバンストTOEICリスニング						
兼任	講師	ジュリ トウゲソン Julie Torgeson (46)	平成20年4月	TOEICリスニング I A TOEICリスニング I B TOEICリスニング II A TOEICリスニング II B TOEICリスニング III A TOEICリスニング III B ライティング						
兼任	講師	オオバ イッペイ 大庭 一平 (68)	平成20年4月	基礎体育						
兼任	講師	ノグチ ヤスコ 野口 泰子 (35)	平成20年4月	基礎体育 応用体育						
兼任	講師	ササモト シンゴ 笹本 重子 (54)	平成20年4月	基礎体育						
兼任	講師	ヤマモト ツトム 山本 勉 (42)	平成20年4月	基礎体育 応用体育						
兼任	講師	アビコ アツシ 安彦 篤 (28)	平成20年4月	基礎体育						
兼任	講師	スギヤマ ヒデオ 杉山 英男 (58)	平成20年4月	大気環境学	兼任	准教授	エンドウ オサム 遠藤 治 (49)	平成20年4月	大気環境学	平成20年3月 当初担当予定者の 就任辞退 平成20年度より担当者の 変更(20)
兼任	講師	コトウ ユミコ 古東 祐美子 (37)	平成21年4月	TOEICリスニング II A TOEICリスニング II B						
兼任	講師	タシロ ヤスコ 田代 擁子 (58)	平成21年4月	ドイツ語 I ドイツ語 II						
兼任	講師	テラオ イヅミ 寺尾 いづみ (48)	平成21年4月	フランス語 I フランス語 II						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	ショウ シュウキク 蔭 秋菊 (50)	平成21年4月	中国語 I 中国語 II						
兼任	講師	キタジマ マサユキ 北島 雅之 (53)	平成21年4月	キャリア形成講座						
兼任	講師	オチアイ ヒデヒコ 落合 英彦 (64)	平成21年4月	生理学						
兼任	講師	イワモト ニタカ 岩本 泰 (37)	平成21年4月	環境教育論						
兼任	講師	タカハシ マサヒロ 高橋 正弘 (39)	平成21年4月	環境教育論	兼任	講師	フリハタ シンイチ 降旗 信一 (47)	平成21年4月	環境教育論	平成21年3月 本務校決定のため 平成21年度より担当者の 変更(21)
兼任	講師	ハギワラ コウ 萩原 豪 (36)	平成21年4月	環境教育論						
兼任	講師	アンボ カズヤ 安保 克也 (44)	平成21年4月	行政法 I 行政法 II						
兼任	講師	アサカワ ミツオ 浅川 光夫 (57)	平成21年4月	労働生理学						
兼任	講師	イトウ タケン 伊藤 武 (68)	平成21年4月	病原微生物学						
兼任	講師	サトウ ツトム 佐藤 務 (50)	平成21年4月	労働基準法						
兼任	講師	タマオキ カツユキ 玉置 克之 (64)	平成21年4月	自然災害科学						
兼任	講師	ヤマダ キヨシ 山田 清 (58)	平成21年4月	まちづくり論 住環境福祉論						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	フリガナ氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	ノグチ リサコ 野口 理佐子 (43)	平成21年4月	ピオトープ論						
兼任	講師	チバ カズテル 千葉 一輝 (57)	平成21年4月	都市計画論 環境景観論						
兼任	講師	ノムラ タカシ 野村 卓 (39)	平成21年4月	人口・食糧論	兼任	講師	カワカミ トヨユキ 川上 豊幸 (42)	平成21年4月	人口・食糧論	平成21年3月 当初担当予定者の 就任辞退 平成21年度より担当者の 変更(21)
兼任	講師	ヤマモト アツコ 山本 厚子 (54)	平成22年4月	TOEIC リーディング IIIA TOEIC リーディング IIIB						
兼任	講師	リュウ ユウ スズキ Liew Yu-Suzuki (49)	平成22年4月	TOEIC リスニング IIIA TOEIC リスニング IIIB トラベルイングリッシュ ビジネスイングリッシュ						
兼任	講師	スズキ ユウジ 鈴木 勇司 (57)	平成22年4月	公衆衛生学						
兼任	講師	カツマタ マサオ 勝又 聖夫 (54)	平成22年4月	労働衛生学						
兼任	講師	サカグチ タケヒロ 坂口 武洋 (60)	平成22年4月	疫学						
兼任	講師	ヤノ ミツヒコ 矢野 充彦 (67)	平成22年4月	リスクコミュニケーション論						
兼任	講師	ハヤマ ヤスオ 葉山 泰雄 (39)	平成22年4月	労働安全衛生法						
兼任	講師	ナカジマ ダイスケ 中島 大介 (41)	平成22年4月	環境リスク評価論						
兼任	講師	タナカ ノリホ 田中 憲徳 (61)	平成22年4月	衛生管理学						

届出時の計画					変更状況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	フリガナ 氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	フリガナ 氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	ロジマ ヨシカズ 小島 善和 (52)	平成22年4月	衛生管理学						
兼任	講師	ヨコタ イサム 横田 勇 (67)	平成22年4月	環境管理論						
兼任	講師	マツモト コウリュウ 松本 好隆 (62)	平成22年4月	環境政治						
兼任	講師	オオサカ ニタカ 大坂 豊 (61)	平成22年4月	自然保護概論						

(2) 専任教員数

(環境科学科)

届出時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
7	4	5	0	16	0	7	4	5	0	16	0	
(8)	(4)	(5)	(0)	(17)	(0)	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 専任教員辞任等の理由

(環境科学科)

番号	職位	専任教員氏名	辞任(就任辞退を含む)等の理由
1			
2			該当なし
3			

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(環境科学科)

該当なし

(注) 1 「(1) 担当教員表」は、設置届出書の様式第3号(その1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈表題〉を「共通」とし、表を分けて作成してください。

2 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。

3 辞任者は「備考」欄に退職年月、氏名、理由を記入してください。

4 年齢は、就任年度に関わりなく、「届出時の計画」欄には、開設時現在の満年齢を、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在の満年齢を記入してください。

5 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は「後任未定」及び今後の採用計画を「備考」欄に記入してください。

6 「(2) 教員数」の「届出時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在(就任年月に達していない者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。

(記入例：1名減の場合：△1)

7 「(3) 専任教員辞任等の理由」欄には、届出時の計画からの専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

8 「(4) 専任教員交代に係る大学の所見」欄には、専任教員交代に係る学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 その他全般的事項

<生命・環境科学部>

(1) 設置計画変更事項等

(臨床検査技術学科)

届出時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>麻布大学生命・環境科学部臨床検査技術学科設置の趣旨</p> <p>1. (略)</p> <p>2. (略)</p> <p>3. 学科の名称及び学位の名称</p> <p>高い倫理観を有し、チーム医療を実践する一員としてふさわしい高度に教育された臨床検査技師の養成を教育目標の大きな柱として明確に示していくことから、学科の名称を「臨床検査技術学科」とする。学位に付与する専攻分野の名称は、あくまでも臨床検査技師の養成が本学科の教育の第1目標であるが、食の分野におけるHACCPシステムに対応でき、よって、人の健康の維持・増進にも貢献できるスペシャリストの養成にも力を入れていくことから、学士(保健衛生学)とする。</p> <p>なお、学科及び学位の英訳名称は、次のとおりである。</p> <p>学科：Department of Clinical Technology 学位：Bachelor of Health and Hygiene Science</p>	<p>届出設置書提出時の英訳名称は、「Department of Clinical Technology」としていたが、名称の国際通用性等を勘案し、平成19年12月(開設前)に「Department of Medical Technology」に変更した。</p>

(食品生命科学科)

届出時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	変更なし

(環境科学科)

届出時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	変更なし

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動含む)

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>※関係規程等を転載又は添付すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成17年の教授会決定によりFD委員会を設置(関係規程なし。) <p>b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催していない。
--

c 委員会の審議事項等

- (1) 大学の理念・目標を紹介する研究集会に関する事。
- (2) 教員の教育技法（学習理論，授業法，講義法，討論法，学習評価法及び教育機器利用法）の改善に関する事。
- (3) 教育制度の理解（学校教育法，大学設置基準，学則，学習規則，単位制度，学習指導制度）に関する事。
- (4) 教育技法評価（学生による授業評価，同僚教員による授業法評価，卒業生による授業評価及び教員の諸活動の定期的評価）に関する事。
- (5) 教員の研究支援に関する事。
- (6) 研究と教育の調和を図る学内組織の構築に関する事。
- (7) 大学教員の倫理規定と社会的責任に関する事。

② 実施状況 ※実施されている取組を全て記載すること。

a 実施内容

- ・ 学生による授業評価
- ・ 新規採用者説明会

b 実施方法

- ・ 学生による授業評価

各学期のそれぞれの授業の最終日に，学生に以下の項目について4～5段階で評価してもらい，その結果をレーダーチャートにまとめ，更にこの結果を公開している。

（授業評価項目）

- ・ あなたはこの授業をどの程度欠席しましたか。
 - ・ あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。
 - ・ 授業時間以外に予習・復習を週当たりどの位行いましたか。
 - ・ あなたの授業態度はどうでしたか。（私語，携帯電話・メールなど）
 - ・ あなた自身のこの授業に対する学力到達度に満足していますか。
 - ・ シラバスは履修に際して役立ちましたか。
 - ・ 授業の進み方はあなたにとって適切でしたか。
 - ・ 授業の内容は理解できましたか。
 - ・ 最新の情報や研究成果が授業に反映されていましたか。
 - ・ この授業に関連する分野について，更に勉強したいと思いますか。
 - ・ 授業の開始・終了時間は守られていましたか。
 - ・ 教員の授業に対する熱意は感じられましたか。
 - ・ 教員のことは聞き取りやすかったですか。
 - ・ 板書やOHPなどの提示はどうでしたか。
 - ・ 授業中の私語に対して，適切な対応をしましたか。
 - ・ 実習の器具機材などは適当でしたか。
 - ・ あなたがこの授業を履修した理由は何ですか。
 - ・ あなたはこの授業を後輩に履修するように勧めますか。
- ・ 新規採用者説明会
採用時に，学長から教育職員に対する心構え等を醸成させるために，教育基本法の趣旨を含めた説明会を実施している。

c 開催状況

- ・ 学生による授業評価は前期終了時及び後期終了時の年2回実施
- ・ 新規採用者説明会は，新規採用者を発令する都度，随時開催

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・ 学生による授業評価結果を各教員にフィードバックを行い，各教員が問題点について自己反省し，必要な改善措置を取るよう努めている。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

- ・ 第1学年を終了した時点における標記の達成状況を評価するに当たり、教養教育の実施方針に掲げるとおり、平成19年度に全学組織として設置された教育推進センターにおける、リメディアル教育及び学習支援機能を活用して、専門基礎教育が円滑に進むためのフォローアップが機能しているものと評価できることから、大枠としては、おおむね当初のねらいどおりに達成できているものと評価している。

今後は、専門教育が従来より大幅に科目数が増える計画でもあるため、引き続き、適正な教育執行体制の確保と、教育内容の充実に努めることとする。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成23年度に公表予定（自己点検・評価結果及び認証評価結果のとりまとめを行うことによるため。）

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成22年度に評価機関（財団法人 大学基準協会）の評価を受けるべく、学内で検討中。

(4) 情報提供に関する事項

① 設置届出書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (年 月 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置届出書」掲載ページへのリンク (承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス (http://www.)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表予定時期 (平成 21年 8月 1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク (承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス (http://www. azabu-u. ac. jp/department/life_environmental/index.html)

- (注) 1 項目は、1～5の項目により記入した事項以外で、届出時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- 2 「(1) 設置計画変更事項等」の記入事項は、原則として、設置届出書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
- 3 「(3) 自己点検・評価等に関する事項」については、届出時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。
- 4 「(4) 情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。
また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。
なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secci@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。